

休日 出勤

「解消のスタンス」 はウソだった!?

本日、本部・本社間で、平成24年度要員計画についての業務委員会を行いました（業務速報No.802参照）。今年度の休日出勤見込みは、新幹線で一人2泊程度、在来線で1～2泊程度とされています。

一方的休日出勤が始まって8年目になりました。会社は、この間「休日出勤は解消のスタンスは変わらない」と言い続けてきました。しかし、今回の業務委員会で初めて「削減に向けて努力する」と言い換えたのです。

「解消はやめて削減に方向転換したのか」と質問すると、会社は「以前から削減に努力していることには変わらない」と言葉を濁しました。そして、「解消とは無くすことだ。削減とはゼロにはならない」「削減と解消とは違う」と追及しましたが、会社は方向転換を認めませんでした。そうすると、この間会社が言ってきた「解消のスタンス」とはウソということになります。

また、「休日出勤を前提とした要員配置はおかしい」「年休を完全消化できる要員を配置せよ」と強く主張しました。要員増を勝ち取るために、さらに闘いを強化しようではありませんか！

年休完全消化、休日出勤解消のために、
要員をもっと増やせ！